

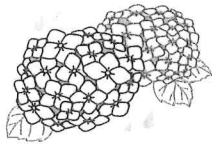
ほけんだより



雨の多い季節になりました。色とりどりの紫陽花が、雨を浴びて鮮やかになり、目を和ませてくれています。子ども達は、お気に入りの傘やレインコート、長靴を身につけ、楽しそうに登園してきます。その姿を見ていると、憂鬱な雨も悪くないかな、と思えてきます。

梅雨の花といえば、紫陽花。英語ではhydrangea(ハイドレンジア)と言い、「水の器」という意味があるそうです。紫陽花には、紫、青、ピンクと様々な色がありますが、なぜ色が違うのでしょうか？ 答えは、土壌の成分が影響するから。土壌のPHによって一般的に『酸性=青』『中性=紫』『アルカリ性=赤』になるといわれています。火山大国である日本は、「酸性」の土壌が圧倒的に多い為、青色の紫陽花が多いそうです。お気に入りの雨具片手に、親子で紫陽花を観察しながら、お散歩も楽しいですね。

この時期は、急に暑くなり、熱中症が増える時期でもあります。薄着を心掛けると共に、登園前にはしっかり水分を摂ってからきてください。



感染症情報

マイコプラズマ感染症 1名



※4月、5月と目立った感染症の流行はなく、みんな元気に登園しています。

※海外(特に東南アジア圏)からの旅行者等による麻疹(はしか)の持ち込みが問題になっています。

麻疹(はしか)は、空気感染をする為、感染力が非常に強く(インフルエンザの約10倍)、また罹患者の1000人に1人は、脳炎や死亡する事もある怖い病気です。予防方法は、2回の予防接種のみです。1歳になったら1回目。就学前(年長)に2回目。忘れずに必ず受けましょう。また、特にお仕事等で海外に行かれる機会の多い保護者の方は、ご自身の予防接種歴も確認しておくと安心ですね。

お子さんの「自分でやりたい!」を応援するために

お子さんが「歯みがきに挑戦したい」と言い出したら、応援してあげたいですね。ただ、こんな事故には要注意。



- ・寝ころんで歯みがきをしていて、他の子どもと接触した
- ・イスに座って歯みがきをしていたが、歯ブラシをくわえたまま転落した など

のどにある大切な血管を傷つけたり、歯ブラシが上あごに突き刺さって入院・手術となった重症例もあります。

必ずおうちの方が側で見守り、床に座らせるなど安定した場所・姿勢でみがけるように声掛けをお願いします。



喉突き防止対策がとられた子ども用歯ブラシもオススメです。歯みがきは楽しく安全に。

令和8年6月1日



日の基保育園